

広 報

こうさ

【巻頭特集】7月21日(土) 第67回あゆまつり

暑さに負けず威勢よくみこしを担ぐ

CONTENTS

- 04・特集 町内のスポーツ選手が九州大会へ出場して躍動
- 06・こうさの話題 稲葉誠也さんが熊本県花き園芸功労者表彰
- 08・町からのお知らせ 国民健康保険の限度額適用認定証について
- 12・あゆみだより ストレスを解消して心の健康を保ちましょう
- 20・Kosa Style 龍の舞・龍神太鼓保存会・美濃田晶子さん(上早川一区)

No.589

August 2018

8

猛暑の中、第67回あゆまつりが開催

7月21日(土) 市街地および中甲橋グリーンパークほかで、「第67回あゆまつり」が開催されました。

子どもみこしや巨大ぞうめん流し、アユ

のつかみどり、総盆踊り大会や花火大会など数多くのイベントを実施。町内外から訪れた大勢の人たちの活気であふれた1日となりました。



夏のにぎわいを見せた 第67回あゆまつり

7月21日(土)「第67回あゆまつり」が、市街地および中甲橋グリーンパークほかで開催され、にぎわいを見せた1日となりました。

甲佐町観光協会の主催で、町、甲佐町商工会、町教育委員会が共催。



まつりの開幕を告げる「開會セレモニー」は、午前9時から町総合保健福祉センターで開催され、なごみ太鼓の息の合った演奏で開会。関係団体が参加して、安全祈願祭が執り行われました。

威勢の良い掛け声が響いた子どもみこし

「子どもみこし」は午前10



時30分から始まり、町総合保健福祉センター駐車場を発着点に10団体約500人が参加。みこしを担いだ子どもたちが、暑さを吹き飛ばすような掛け声とともに市街地を練り歩きました。龍野小学校が優勝、2位は白旗小学校でした。



子どもみこしで
優勝しました

木村 結菜さん
(浅井区・龍野小1年)

はじめて子どもみこしに参加しました。1番になれてうれしかったです。来年も参加して楽しみたいです。



巨大そうめん流しで 味わう夏の涼しさ

みこし終了後に大井手川沿いで開催された「巨大そうめん流し」では、多くの人が集まってそうめんを味わいました。また、バルーンアートを披露する「大道芸ショー」も開催され、子どもたちは出来上がっていく風船の動物などを

を熱心に観賞しました。

市街地では、甲佐町文化協会が「街かどギャラリー」を開催し、書道や絵画などの作品を展示。甲佐小学校周辺では、「かかしコンテスト」の作品14体が展示されました。



はじめての アユのつかみどり

ゆづが
竹田 有哉くん
(緑町区・5歳)

はじめて参加しました。2匹捕まえることができてうれしかったです。プールも冷たくて気持ち良かったです。



みんなで楽しんだ そうめん流し

こうき
藤井 孔希くん
(世持区・乙女小5年)

暑い中、みんなで食べるそうめんはひんやりしていておいしかったです。家でもそうめん流しをやってみたいです。

子どもたちが挑戦した アユのつかみどり

午後3時からは甲佐小学校プールで、「アユのつかみどり大会」を開催。500人以上の子どもたちが、保護者の



声援を受けて、泳ぎ回るアユと奮闘しました。

盆踊りと花火が夜の あゆまつりを彩る

中甲橋近くの歩道には、夕暮れとともに「おおいであかり」の竹でできた灯ろうなどが灯り、まつりを盛り上げました。「総盆踊り大会」は、

午後6時40分から甲南パークで開催され、12団体約465人が浴衣姿や法被(はっぴ)

姿で「甲佐大橋音頭」などの踊りを披露。午後6時40分から中甲橋グリーンパークでは、ステージイベントを開催した後、約3,000発が夏の夜空を彩る「花火大会」を開催。観客はしばし夏の暑さを忘れて、緑川の上空に咲き誇る花火に見入りました。

関連行事として、同日にグランドゴルフ大会、14日(土)・15日(日)に少年野球大会が開催されました。

町内のスポーツ選手が大活躍

九州大会へ出場して躍動

本町の若い選手たちが、県内をはじめ九州各地で開催された大会に出場し、輝かしい成績を収めました。

今回は、スポーツ少年・少女とその成果をご紹介します。将来の活躍が期待されます。



上右：水泳の田上選手
上中：空手の霍本選手
上左：陸上の岡崎競技者
下右：卓球の柴田選手
下左：柔道の西本選手

霍本萌選手

(上豊内区・九州学院高3年)

7月7日(土)～8日(日) 沖縄県で行われた全九州高等学校体育大会・全九州高等学校空手道競技大会の団体組手に、霍本選手が同高のメンバーとして出場しました。

霍本選手は「優勝を目指していましたが、準々決勝でわずかの差で負けてしまい悔しかったです。今後は甲佐町でオリンピックの競技にもなった空手の普及に貢献したい」と話しました。

柴田涼成選手

(糸田区・白旗小3年)

7月7日(土)・8日(日) に沖縄県で行われた第32回全国ホープス南日本ブロック大会・第23回全九州卓球選手権大会のカブ男子シングルの部に、柴田選手が県代表として出場し活躍しました。

柴田選手は「最初は緊張していましたが、1回戦に勝ったことで、楽しく戦えました」と話し、「全国大会出場とベスト8進出が目標です」と今後の抱負を述べました。

田上大翔選手

(下横田区・ルーテル高3年)

7月14日(土)～16日(月) 熊本市で行われた全九州高等学校水泳競技大会に、田上選手が出場しました。

田上選手は個人の50㍍・100㍍自由形と4×100㍍・4×200㍍フリーリレーにルーテル高のメンバーとして出場し、リレーでは同高の5位入賞に貢献。「九州大会は自己ベストが出て良かったです。個人ではあと0.3秒標準記録に届かず悔しかったです」と話しました。田上選手は、8月に東海地方で行われるインターハイにリレー2種目で出場します。「最後のインターハイなので、悔いの残らないように自己ベストでがんばりたいです」と意気込んでいます。

岡崎亮競技者

(下横田区・開新高3年)

6月14日(木)～17日(日) 沖縄県で行われた南九州高等学校陸上競技対校選手権大会に、岡崎競技者が1500㍍に出場しました。

岡崎競技者は県高校総合体育大会で3位に入賞し、県代表として同大会に出場。「思うように力が出せず、いい成績が残せなかったため、次は駅伝に向けて気持ちを切り替えてがんばります」と話しました。

西本月渚選手

(仁田子区・甲佐小4年)

6月30日(土)・7月1日(日) に久留米市で行われた九州少年柔道大会に西本選手が県代表として出場し、活躍しました。

西本さんは「九州大会に出場できたことはいい経験になりました。来年も出場して1回でも多く勝てるようになりたいです」と話し、「先生の教えをよく聞いて、出場する全ての大会でメダルを取りたいです」と抱負を述べました。

講座「子どもたちに民具を伝える」

民具を次代に伝えるために

民具は、私たちの暮らしや仕事の移り変わりを伝える大切な文化財です。

町教育委員会と県博物館ネットワークが主催する講座「子どもたちに民具を伝える」が

6月に開講しました。本講座では、町民俗資料館が収蔵する民具の展示制作を通して、次代を支える子どもたちに民具を伝えていく意味や方法について考えます。

第1回は民具の歴史や定義などの入門講座を行いました。



本講座は、宮内地区社会教育センター（旧宮内小学校）で、平成31年3月まで、各月の第3火曜日（ただし、3月は第2火曜日）の午後1時30分から午後3時30分まで開催されています。受講料は無料です。受講希望者は、町教育委員会社会教育課にご連絡ください。



第2回は町民俗資料館に収蔵する民具を刷毛や布で丁寧にクリーニングしました。その後、民具の名称や寸法などを調べて、台帳に記入していきます。今後は、展示制作の作業を行っていきます。



～「重兵衛犁」を探しています～

重兵衛犁（じゅうべえすき）は、幕末から上早川で作られていた甲佐犁とも呼ばれる犁です。丈夫で使いやすかったので、非常に評判になりました。昭和に入り屋号を東洋社とし、生産する犁「日の本号」は全国に出荷され、日本を代表する農機具メーカーの1つとなりました。日本の犁の歴史を語る上で重要な重兵衛犁ですが、残念なことにこの犁の実物が確認されていません。

お心当たりの方は、町教育委員会社会教育課にご連絡をお願いします。



▲重兵衛犁（へらの上部は欠けています）

民具を次の世代に伝えていくために

県博物館ネットワークセンター
國本信夫主幹



高度経済成長期以前に普通に使っていた道具のほとんどが、今では目にすることがなくなっています。しかし、それらの道具は私たちがどのように仕事をし、暮らしてきたかを伝える貴重な文化財です。これらをきちんと残し、次の世代に伝えていくためにこの講座を始めました。皆さんの参加をお待ちしています。

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447



▼熊本県花き園芸功労者表彰を受賞した稲葉さん（船津区）



熊本県花き園芸功労者表彰

稲葉誠也さん（船津区）が受賞

6月26日（火）熊本市で、平成29年度熊本県花き園芸功労者表彰式が開催され、稲葉誠也さん（船津区）が表彰されました。

同賞は、本県の花きの振興および発展のために尽力された団体または個人を熊本県花き協会（加来誠一会長）が表彰するもので、今回は6個人が受賞。

稲葉さんは、アリウムなどの草花や紅葉南天の栽培方法を確立し現在の産地形成の礎を築いたほか、長年にわたり熊本県花き事業協同組合の枝物部会長として、生産技術の向上と若手後継者の育成に努め、国内有数の産地づくりに尽力。その功績が高く評価され、今回の受賞となりました。

稲葉さんは「受賞できるとは思っていませんでした。皆さんに協力していただけたので、長く役員を務めることができました。今後も可能な限り協力していきたいです」と話しました。

上早川一区公民館が完成

地域活動や災害時の避難所として活用

今年3月、上早川一区（美濃田恵一区長49世帯）に公民館が完成しました。

同区にはこれまで公民館がなく龍野ふれあいセンターなどを利用していたため、地域の活動拠点として新たに公民館を建設。地域活動や災害時の自主避難所としても活用されます。

7月20日（金）には同公民館で町公民館の出前講座が開催され、町福祉課の渡邊友美介護係長を講師に招いて、介護保険制度について学びました。



▲完成した公民館で介護保険制度について学ぶ参加者ら



◀全国大会に出場する吉永さん（前列中央）ら

甲佐高女子野球部から全国へ

吉永紅良羅さん（八丁区・3年）ら4選手

8月4日（土）から愛媛県松山市で開催される第14回全日本女子硬式野球選手権大会に、甲佐高校（本山幸広校長106人）女子野球部の4人がクラブチーム「熊本フアンジーク」の一員として出場します。

同部は、女子選手が県内で野球を続けられるようにと、今年4月に創部。現在、吉永紅良羅さん（八丁区・3年）、小堀瑠南さん（1年）、富岡亜美さん（1年）、岡田美慧さん（1年）の4人が所属しています。

吉永さんは「全国大会でも対戦相手は同じ野球好きの女子なので、負けないようにがんばりたいです」と抱負を語りました。

安全・安心な社会を築く

第68回社会を明るくする運動

7月6日（金）郡内で、「第68回社会を明るくする運動」が行われました。

上益城地区保護司会（赤星良一会長）が主催。同運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、明るい社会を築くことを目的として、全国で展開しています。7月の運動強調月間に当たり、同会が郡内4町を巡回し啓発活動を行いました。

本町を訪れた同会の一行は、町役場を表敬訪問し、奥名克美町長に内閣総理大臣および県知事のメッセージを伝達しました。



▲赤星会長（右）が内閣総理大臣と県知事のメッセージを伝達



▲竜野保育園で保育体験する甲佐中学生

ふれあいで保育を学ぶ

甲佐中学生が竜野保育園で体験学習

6月19日（火）・21日（木）竜野保育園で、甲佐中学校の3年生68人がふれあい学習を体験しました。

同学習は、平成7年度から同中（服部起明校長230人）と同園（吉本征一郎園長66人）が共同で毎年実施。中学生が園児との触れ合いを通して幼児の心身の特徴を学び、保育への関心を高めることを目的に連携して取り組んでいます。

生徒たちは、園児に本の読み聞かせをするなどして交流しました。服部校長は「このふれあい学習は双方にとって良い交流の場となっております、今後も継続していきたい」と話しました。

上益城郡民体育祭が開催

本町から2人がスポーツ功労者表彰を受賞



▲上益城郡民体育祭の開会式で上益城郡体育協会のスポーツ功労者表彰を受賞した作守純生さん（左）と芦塚智明さん（右）

7月8日（日）ほかに、山都町を主会場として第68回上益城郡民体育祭が開催されました。上益城郡体育協会（梅田穰会長）、郡内各町、郡内各町教育委員会が主催。

本町選手団（奥名克美団長）は、15競技に209人が出場。参加した選手たちは日ごろの練習の成果を発揮し、ソフトテニス、銃剣道、柔道の3競技で優勝を飾りました。総合成績は4位でした。

また開会式では、同協会のスポーツ功労者表彰式が行われ、作守純生さん（岩下一区）と芦塚智明さん（西寒野区）が表彰されました。

同表彰は、郡のスポーツ振興や競技スポーツなどにおいて、功労があった個人を表彰するもの。

作守さんは上益城郡体育指導委員協議会副会長などを務め、町民のスポーツに対する意識の高揚などに貢献。芦塚さんは上益城郡銃剣道連盟の選手および役員として活躍、昨年度の熊本県優勝大会で上益城郡チームの優勝などに貢献されました。

2人のその長年にわたる功績が高く評価され、今回の受賞となりました。

ごみ処理施設・し尿処理施設

最終建設候補地の決定について



御船町の古閑原・古閑迫地区に決定

ごみ処理施設・し尿処理施設
の建設候補地について

益城町、嘉島町、西原村、御船町、甲佐町、山都町および「益城、嘉島、西原環境衛生施設組合」、「御船町甲佐町衛生施設組合」、「御船地区衛生施設組合」で構成する熊本中央一般廃棄物処理施設整備促進協議会（以下「協議会」という）では、昨年6月、民意および専門的見地から建設候補地を評価するため、地域住民および有識者などから構成される諮問機関「熊本中央新施設建設候補地評価委員会（以下「評価委員会」という）」を設置しました。

その後、評価委員会において評価方法・基準などを決定し、公募・推薦によりご応募いただいた

建設候補地10カ所の適性評価が行われ、今年1月にその結果について協議会が答申を受けました。

最終建設候補地を決定

最終建設候補地の選定にあたっては、評価委員会の答申内容を最大限に尊重し、併せて本事業にとつて必要不可欠である地域住民や地権者との合意形成の難易度などを踏まえ総合的に検討を行った結果、このたび公募により応募いただいた中から、5月17日（木）の協議会において、「古閑原・古閑迫地区」（御船町大字上野）を最終建設候補地として決定いたしました。今後、地元での説明会を経て、速やかに用地取得に取り掛かってまいります。

新たなごみ処理施設の稼働時期は平成37年度を目標

なお、目標では新たなごみ処理施設の稼働時期を平成37年度としています。熊本地震や、その後の大雨などの自然災害によって各町村の財政状況は想定以上に厳しくなっているため、建設工事への着手時期については、各町村の財政状況を勘案しながら検討してまいります。（6月7日現在）

国民健康保険

医療費が高額になるときは限度額適用認定証の利用を

国民健康保険には、医療機関などの窓口での支払いが高額となった場合、後から町へ申請することによって自己負担限度額を超えた額が払い戻される「高額療養費制度」があります。

医療費が高額になるときは、「限度額適用認定証」を利用することで窓口での支払いが限度額までになります。国保被保険者で「認定証」の交付を希望する人はお問い合わせください。

限度額は、住民税の課税状況や所得などによって異なります。また、国民健康保険税を滞納している「認定証」を交付できない場合がありますのでご注意ください。

申請に必要なもの
国民健康保険被保険者証、印かん、マイナンバー（個人番号）が分かるもの

入院したときの食事代（標準負担額）減額について

入院したときの食事代は、診療や薬にかかる費用とは別に標準負担額を自己負担することになりますが、住民税非課税世帯の国保被保険者はこの標準負担額が減額される制度があります。減額の適用を受けるためには、「限度額適用・標準負担額減額認定証」を医療機関へ提示することが必要です。

なお、減額の適用後、入院日数が90日を超える「長期入院」に該当する場合には、食事代の自己負担額がさらに減額されます。「認定証」と入院期間が確認できるものを準備の上、町住民生活課で手続きをお願いします。

申請は8月1日（水）から

平成29年度「認定証」の有効期限は、7月31日（火）までです。8月からは改めて区分を判定し、8月1日（水）から申請を受け付けますので、必要がある人は町住民生活課に申請してください。

入院などで医療費が高額になりそうなときは



詳しくは町住民生活課へお問い合わせください

町環境衛生課（町水道センター内） ☎096-234-1169

町住民生活課 ☎096-234-1113（内線106）

国民年金

ご存知ですか？
国民年金の任意加入制度



詳しくは町住民生活課にお問い合わせください

■納付済期間が満たない場合に
任意加入で受取額を増やせます

老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）は、20歳から60歳までの40年間、国民年金保険料を納めなければ、満額の年金を受け取ることができません。

保険料の納め忘れなどにより納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して保険料を納めることにより、受取額を満額に近づけることができます。

なお、老齢基礎年金の受給資格期間は、保険料の納付済期間や免除期間などが原則として10年以上（平成29年8月1日に25年から10年に短縮されました）必要となりますが、この要件を満たしていな

い場合は、65歳になるまで任意加入することができません。保険料の納付方法は、原則として口座振替となります。

■海外在住の場合も加入できます

海外に在住する日本国籍を持つ方も、国民年金に任意加入することができません。保険料の納付方法は、国内にいる親族などの協力者がご本人の代わりに納める方法と、日本国内に開設している預金口座から引き落とす方法があります。

■対象となる方と申請方法

対象となる方は、次のとおりです。

- ・年金額を増やしたい方は、65歳になる前の月まで
- ・受給資格期間を満たしていない方は、65歳になる前の月まで
- ・外国に居住する20歳以上65歳未満の日本人
- ・年金手帳または基礎年金番号が分かるもの、通帳、認印、金融機関届出印を準備の上、町住民生活課または熊本東年金事務所にお申し出ください。

▼お問い合わせ先

熊本東年金事務所
096-367-2503

町住民生活課 ☎096-234-1113（内線104）

空き家・空き店舗利活用

■空き家・空き店舗・空き地
（宅地）を登録しませんか

町では、「空き家および空き地（宅地）をお持ちの皆さん」と、「移住などを希望する皆さん」の橋渡しを行うため、「甲佐町空き家バンク」を設置しました。

■空き家バンクの利用

物件の登録から契約までは、次のような流れになります。

- ①登録申請
登録は、町地域振興課に申請してください。
- ②申請に必要な書類
・「空き家バンク登録申込書」
・「空き家バンク登録カード」
・「位置図・間取り図」
・「土地および建物の写真」

空き家バンクにか
きまかせ
登録



詳しくは町地域振興課にお問い合わせください

- ・「不動産登記事項証明書（全部事項証明）」
- ②現地調査
物件の現地調査をします。所有者などの同行をお願いします。
※調査は町職員と（一社）熊本県宅地建物取引業協会の会員が行います。
- ③登録
調査の結果をふまえ、空き家バンクに登録します。
※登録物件情報は、町公式ウェブサイトで公開します。
- ④紹介・案内
登録された物件の見学希望者の案内などの対応をお願いします。
※町職員が日程調整を行います。
- ⑤契約
契約は、当事者間または宅建協会会員を通して締結します。
※宅建協会会員を通して契約を行う場合は、仲介手数料が発生します。
- ※契約は、当事者間で締結するかまたは宅建協会会員を通して締結するかを選択します（宅建協会会員を通して契約ができない場合があります）。
- ※物件の売買・賃貸借の交渉および契約については、町は関与しません。

町地域振興課 ☎096-234-1154（内線234）

Library Information

図書室からのお知らせ

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に、「0歳児からのおはなし会」をおこなっています。絵本の読み聞かせのほか、手袋人形、わらべうたなど、楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、またおじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽にご参加ください。

■日時 8月9日(木)

午前10時30分

■会場 図書室おはなしのへや

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

江戸町人情物語、開幕

山本 一力著 / 『長兵衛天眼帳』



KADOKAWA

小説

日本橋の村田屋は創業120周年の老舗眼鏡屋。そのあるじの長兵衛は、すぐれた知恵と家宝の天眼鏡で謎を見通すと評判だった。ある日、目明しの新蔵が助けを求めてやって来るが…。広い人脈と持ち前の人柄を發揮して事件を解決に導く長兵衛の、胸のすくような謎解きと、江戸の人情話も満喫できるおすすめの本1冊です。

すばらしいどうくつたんけんの旅へ

堀内 誠一作・絵 / 『どうくつをたんけんする』



福音館書店

児童書

どうくつの中は真っ暗闇で、草や木もなく、石と水ばかりの世界?でも、そこは夢の御殿とよびたくなるような美しさ。途方もなく長い年月を経てできあがった鍾乳石はふしぎな形のものばかり。世界各地のどうくつをもぐった画家が、みなさんをご案内します。一緒にどうくつたんけんをしているような気持ちになる絵本です。

胸が熱くなる知られざるストーリー

岩崎 夏海監修 / 『ぼくは泣かない 甲子園だけが高校野球ではない』



廣済堂出版

一般書

日本全国で本当にあった、泣ける高校野球ストーリー。中学では不登校だったが、高校の野球部ではキャプテンとなる。福島で被災し、トラウマを抱えながら野球を続ける…。野球雑誌の記者が取材で集めた16の実話を紹介しています。ひたむきな努力が真っ直ぐに心に届く、知られざる感動と涙のストーリーです。

古くて新しいすてきな乾物こうや豆腐

きちんとキッチン著 / 『こうや豆腐&粉豆腐 幸せレシピ』



河出書房新社

教養娯楽

こうや豆腐は、少量でたんぱく質、カルシウムなど色々な栄養を摂ることができ、さらにコレステロールや内臓脂肪を下げる成分もあります。子どもから中年まで、どんな世代にとっても健康維持を助ける食材です。そんなこうや豆腐の、定番料理からアレンジまで、毎日でも手軽に作れるレシピを幅広く紹介しています。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

昭和21年、熊本市の桶屋、福島師匠宅のテーブルの上に、作者は思い出せないが「紅騎兵」という題の小説を置いてあった。それが初めて読んだ小説だった。小説を読むのは面白く、まだラジオもない時代だったので仕事が終わると貸本屋へ行っては本を借りて読んでいた。吉川英治著「親鸞」「宮本武蔵」「太閤記」「徳川家康」も読んだ。

今月の案内人



井上 英一さん
(小鹿区)

昭和29年に宮内に帰り、結婚。子ども出来て仕事も忙しく、読書どころではなかったが本

Read This Story! ～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『親鸞』(吉川 英治著)

義経が牛若と名乗っていた頃と同じ源氏の血をうけて生まれた十八公麿(まつまる)(親鸞)は、9歳で叡山へ登るがそこは俗界以上の汚濁であった。

を読みたいといつも思っていた。月日は流れて仕事にも出なくなつた時、「親鸞」の文章がとてもきれいだったことを思い出した。もう一度読みたいと思つたが、本屋をいくら探しても見つからなかった。探していた本とは町の図書館でおよそ半世紀ぶりに出会うことができ、それから色々な小説を読んだ。

平成の大ベストセラー佐伯泰英の時代小説の登場人物がとて



も丁寧な言葉使いで、私も本を読んでいつの間にか「ありがとう」と感謝の言葉が出るようになりました。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか?

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ 町生涯学習センター自主文化事業のお知らせ

「林家きく麿」落語会開催

●日時

8月24日(金)
開場 午後6時30分
開演 午後7時

●会場

町生涯学習センター・ホール

●入場料

無料

●主催

町教育委員会

落語協会真打の林家きく麿さんの落語会をお楽しみください。

●公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

■「新規採用者及び転入教職員研修会」を開催

6月15日(金)甲佐町町民センターで、甲佐町学校人権教育部会「新規採用者及び転入教職員研修会」が開催されました。

はじめに、町民センターの中林健次所長から「町民センターの取組について」、甲佐中学校人権教育主任の嘉古田剣吾教諭から「甲佐町における人権教育の現状と課題について」と題し、講話を行いました。

次に、「私と同和問題とのかかわり、人権教育を進めるにあたっての

表情が明るく笑顔が増えるようなワンポイントを教えてもらいました。参加者は10人。



▲講師にメイクをしてもらう受講者

町公民館主催講座 メイクレッスン

7月18日(水)町生涯学習センターで、「シニア世代の講座」で「メイクレッスン」をしました。

講師は、化粧療法士の竹内恵子さんで、メイクをすることで気持ちが上がり、

まず基本の眉の書き方やベースの塗り方を学び、そのあとは1人1人にあった化粧を講師にしてもらいました。受講者は日ごろ気になっているところや自分に合う色の見つけ方などを相談したり、鏡に映った自分を見たりしながら弾んだ気持ちになっていました。

皆さん10歳若く見え、楽しんで帰りました。

町公民館出前講座 お口の健康について

7月13日(金)津志田公民館で、「お口の健康について」の出前講座を開催しました。

佐藤歯科の佐藤昭彦院長を講師に迎え、「歯科検診で、健康寿命を延ばそう」をテーマに、画像を見なが

ら説明がありました。参加者は15人。お口の中の病気には、むし歯、歯周病、義歯(入れ



▲津志田公民館で行われた出前講座

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

悩みなど」について、グループ討議を行いました。討議では「人権学習をどのように進めていけばいいのか」の悩みや「部落差別を知らない、または知識だけで現実が見えにくい現代だからこそ、地域と協働して差別のない社会を目指して、共に頑張ってほしい」など、参加された教職員から多くの意見も出て、良い勉強の場になりました。アンケートの中で、「自分の生き方を見つめ、自分がどう向き合うか、教師自身の姿勢が課題だと思う」「人権教育は、人としてあたり前の教育、自分を成長させてくれるもの」などの感想が

ありました。

今回の研修会は、自分自身の人権感覚を磨き、甲佐町の人権教育に取り組んでいく良い機会になりました。



▲講話に聞き入る参加者

●人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)

ストレスを解消して 心の健康を保ちましょう

◆こころの健康の保ち方

皆さんは、悩んでいることはありますか？まったく悩みなんてないよ、という方はいらつしやるでしょう。皆、何かしら悩みを抱えています。また、悩みには、十人十色、百人いれば百通りの悩みがあります。

フランスにおいて35歳の若さで皇帝に登りつめたナポレオン・ボナパルトは、才能あふれる人物だったと評されています。しかし、学校時代は言葉の詛りによっていじめられ、そのために人づきあいが悪くなったと記載のある書籍もあります。孤立した学校生活でたくさんの悩みを抱えていたと考え

られます。どんなに立派で勇敢な人物でも悩みはあるものです。

悩みは、人の心を磨いてくれる研磨剤のような働きをしてくれます。悩みを抱えることはマイナスばかりではないのです。しかし、そのような悩みがストレスサーとなり、心身の不調をきたすほどになると、黄色信号です。心身の不調をきたす前にどのようなストレス解消をするかよいのでしょうか。今回は、その方法について3つご紹介いたします。

◆ストレスをためないための3つの方法

●自分の幸せリストを作る
自分が好きだな、心が安らぐな、

と思うものを皆さんお持ちだと思えます。その幸せな気持ちを高めるリストを自分がよく持ち歩く手帳やノートに書きだします。

例えば、
①寝る(たいていのことは寝ればすつきりします)

②本を読む(例えば、菜根譚(さいこんたん)など、とても勉強になります)

③空を眺める(雲の間隙から差し込む光をただ眺めていると心が洗われます)

など、私のリストの一部です。

ストレスを感じたら、そのリストを眺めて、リストから項目を選び出し、実行するだけで、気持ちが少しスツとします。

●深呼吸をして何も考えない時間をつくる

深呼吸をすると同時に、何も考えない時間を1日のうち、10分でもいいので設けてください。忙しい

かったり、心配事があると、そのことにとらわれて、考え事をしていく状態が常となります。そのような状態が続くと、頭の中が混乱した状態になります。強制的に深呼吸するなどの時間を設けておくといいです。

何も考えない、ということができない方は、心臓の鼓動を意識すると「無」の状態を作り出すことができます。他のことに意識を傾けてみるのです。

●物事の考え方を直す

悩みに関して、その当事者は渦中にいるため、主観的な見方しかできないことが多くあります。

しかし、そのような主観的な見方では、なかなか悩みが解決しない場合があります。そのようなときは、自分が鳥になった気持ちで自分自身を眺めてみてください。何か、得られるものがあるかもしれません。

◆自分自身で変えられることと向き合おう

悩み事には「自分で変えられること」と「自分ではどうすることもできないこと」があります。

自分では、どうすることもできないことに、とらわれ過ぎないようにしましょう。自分自身で変えられることを一步一步丁寧に向き合ってみると道が開けるのかもしれない。

話のあゆみだより

このころ

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
福田 久美子 保健師

皆、何かしら悩みを抱えています。悩みを抱えることはマイナスばかりではありませんが、悩みがストレスサーとなると黄色信号です。その前にストレスを解消して、こころの健康を保ちましょう。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



森上 咲菜 くん (1歳)

父・和明 さん 母・真紀 さん
(芝原区)

元気いっぱいもともと
笑顔を見せてね!

稲葉 美空 ちゃん (1歳)

父・司 さん 母・明美 さん
(船津区)

じいじ、ばあば いっぱい
あそんでくれてありがとう



★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか? 写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096-235-8711

8・9月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

8月20日(月) 午前9時

9月20日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

8月20日(月) 午前10時

9月20日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

8月3日(金) 午前9時15分

+ 1歳6か月児健診

9月11日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

8月24日(金) 午前9時30分

+ 3歳児健診

9月11日(火) 午後1時20分

Child-Care

8月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園 ☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園 ☎096-234-0519

4日(土) 納涼の夕べ

24日(金) お誕生会(予定)

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園 ☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所 ☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305

1日(水) シャボン玉を飛ばそう

3日(金) レゴブロックで遊ぼう

6日(月) プール遊び

8日(水) ボールを使って遊ぼう

10日(金) おやつ作り(フルーツ白玉)

13日(月) 自由遊び

15日(水) 自由遊び

17日(金) ままごと遊び

20日(月) プール遊び

22日(水) 製作(とんぼ)

24日(金) お誕生会(要予約)

27日(月) プール遊び

31日(金) お散歩

育児相談(電話・面接)
月~金曜日 午前9時30分~午後4時

体験保育
月・水・金曜日 午前9時30分~正午

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター
・町地域包括支援センター
(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。



お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111 (代表)

町からのお知らせについては、詳しくは町公式サイトをご覧ください。
URL <https://www.town.kosa/kumamoto.jp/>

お知らせ

平成30年度明るい選挙啓発
作品コンクールのお知らせ

小・中学生、高校生に明るい選挙に関するポスターなどの作品を通して、選挙に関心を持ってもらい、独創的で印象的な募集作品を選挙啓発として活用するため、本コンクールを実施します。

- ▼ 募集内容
 - ポスター
 - ・ 対象者
小・中学生、高校生
 - ・ テーマ
「明るい選挙」
 - ・ 用紙など
画用紙の四つ切(542mm×382mm)、八つ切(382mm×271mm)
- もししくはそれに準ずる大きさのもの。描画材料は自由。
※必ず裏面に学校名、学年、

- 習字
氏名を記入してください。
- 対象者
小学3年生から中学3年生まで
- ・ テーマ
小学3年生「大切」、小学4年生「主役」、小学5年生「公約」、小学6年生「一票の力」、中学1年生「投票参加」、中学2年生「明るい選挙」、中学3年生「十八歳選挙」
- ・ 用紙
和半紙(33cm×24cm)
- ※必ず和半紙左に、学校名、学年、氏名を記入してください。
- ▼ 応募先
町選挙管理委員会または各小・中学校
- ▼ 応募締切
9月7日(金)
- ▼ 審査
町選挙管理委員会(第一次審査)、県選挙管理委員会

- (第二次審査)において、厳正な審査を行い、入賞作品を決定します。
- ▼ お問い合わせ先
町総務課
☎096・234・1140
(内線222)
- ひとり親家庭等の子ども
の学習を応援します
- 県では、ひとり親家庭等の子どもたちに、最寄りの地域で学習指導を行う「地域の学習教室」を開設しています。
まずは、お気軽にお問い合わせください。
- ▼ 対象者
主にひとり親家庭の小・中学生
- ▼ 開所日
週1回以上、1時間程度
- ▼ 費用
1回あたり100円を上限(無料の場合もあり)
- また、子どもたちの学習をサポートしてくださる先生と、

- 学習場所を提供していただける方や団体も募集しています。詳細はお問い合わせください。
- ▼ お問い合わせ先
熊本県母子寡婦福祉連合会
(県からの委託先)
☎096・331・6735
- 申請はお済みですか?
熊本県奨学のための給付金
- 県では、高校生の授業料以外の教育費の支給制度を設けています。本給付金は返済の必要がありません。
- ▼ 対象者
7月1日に在学中の高校生の保護者で、次のいずれにも該当する方です。
- ① 県内在住
- ② 住民税所得割非課税または生活保護受給世帯
- 詳細は、左記の問い合わせ先までお尋ねください。
- ▼ お問い合わせ先
国公立の方 県高校教育課
☎096・333・2675

doctor		
日曜当番医		
月 日	当番医	電話番号
8月5日	荒瀬病院	☎096-234-1161
8月12日	谷田病院	☎096-234-1248
8月19日	桃崎整形外科	☎096-235-8111
8月26日	荒瀬病院	☎096-234-1161

tax		
町税などの滞納処分(6月分)		
種 別	件数・金額など	
捜 索	0件	
差し押さえ件数	2件	
交 付 要 求	0件	
取立・公売代金	127,320円	

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第59回～

「鹿里(かざと)の暮らし その2」 清村一男 町文化財保護委員 (下豊内区)

以下は、私が聞いた鹿里集落の人々の暮らしの記録である。(昭和10年代から40年代まで)

1、どうして現金収入を得ていたのか(日雇い ひゆとり)

現金収入を得るために山主の依頼を受けて作業を行った。

・伐採作業

木を倒す作業。決められた長さに切る「玉切り」と「枝打ち」を連続的に行った。鋸(のこぎり)や鉋(なた)を使った手作業であった。

・運搬作業

「玉切り」した材木を馬車が来る所まで引き下ろす作業。牛を使って行ったそうである。大きな材木は「わぎ鋸(のこ)」で半分に切って運搬しやすくした。

・焼き払い作業

伐採した枝を焼き払う作業。焼

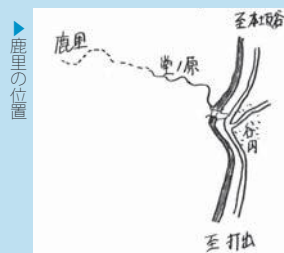
き払った後に土地を耕して、からいもや稗(ひえ)、それに粟(あわ)などを植えて収穫し、食料とした。(焼畑農業)

・植樹作業

焼き畑を2～3年続けた後に杉や檜(ひのき)の植樹を行った。

・草刈り作業

植樹した所の苗木を守り育てる為に、草刈りや葛(かずら)を切る作業を6月と8月の2回実施した。日陰のない炎天下での長柄の鎌を使用した作業は過酷であった。(つづく)



鹿里の位置

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課

☎ 096-234-2447 (内線 322)

私立の方 県私学振興課
☎ 096-333-2064

被災宗教学者の指定寄付金制度申請はお早めに

平成28年熊本地震で被災した建物などの復旧のために、宗教学者が募集する寄付金で所轄庁の確認を受けたものについては、寄付金が税制上の

優遇措置を受けることができます。

所轄庁の確認期限は平成30年12月31日(月)までです。確認までに2～3カ月程度掛かりますので、本制度を利用予定の方はお急ぎください。

▼お問い合わせ先
県私学振興課
☎ 096-333-2062

募集

くまもと健康づくり
応援店の募集

県では、健康に配慮した食事提供などを行う「くまもと健康づくり応援店」を募集しています。応援店には、県か

ふるさと甲佐応援寄付金

「ふるさと甲佐応援寄付金」にご協力いただき、ありがとうございます。

▼ご寄附いただいた皆様

- 坂口 吉様 神奈川県
- 金澤 憲吾様 東京都
- 井芹 大輔様 甲佐町

ほか20名様

▼平成30年度寄附金額合計
2,344,000円

▼お申し込み・お問い合わせ先
町地域振興課
☎ 096-234-1154 (6月30日現在)

ふるさと甲佐応援寄付金

お礼

ら指定書やのぼり旗を交付し、県ホームページやガイドブックなどでお店をPRします。

▼対象
飲食店、弁当・物産店など

▼要件
栄養成分表示などのベース項目から1つ以上取り組む事

▼募集期限
10月31日(水)

▼お問い合わせ先
御船保健所
☎ 096-282-0016

▼県健康づくり推進課
☎ 096-333-2252

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量 (6月分)

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	203,790	△11,090	△46,150
資源ごみ	22,610	△3,450	△1,960
粗大ごみ	4,620	△430	△900
合計	231,020	△8,070	△49,010

traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	6月	年累計
人身事故	4	8
物損事故	12	103
盗難など	0	5

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	0	(△2)
原野	0	(0)
その他	1	(△3)
合計件数	1	(△5)

※単位：t

6月30日現在

7月15日現在 (カッコ内は前年比較)

募集

熊本県職員・警察官の採用試験などを実施

熊本県職員・警察官の採用試験などを実施します。

試験の種類

- ① 高等学校卒業程度（一般事務、警察事務、教育事務、一般土木、農業土木、林業）
- ② 免許資格職（保育士、学校図書館事務、臨床検査技師看護師）
- ③ 警察官B
- ④ 身体障がい者を対象とする職員採用選考試験（一般事務、警察事務、教育事務）

申込受付期間

8月3日（金）～24日（金）
（当日消印有効）

第1試験日

- ①～② 9月23日（日）
- ③ 10月14日（日）

④ 10月21日（日）

※受験資格や受験申込書の配布場所などの詳細については、県ホームページをご覧ください。事務局総務課までお問い合わせください。

お問い合わせ先

県人事委員会事務局
☎096・3333・2733

平成30年度防衛大学・防衛医科大学学生募集

自衛隊熊本地方協力本部では各種学生を募集しています。募集項目および資格

- ・防衛大学校学生、防衛医科大学校医学科学生、防衛医科大学校看護学科学科学生
- ・18歳以上21歳未満の者で高卒者（見込含）または高専3年次修了者（見込含）

受験申込受付期間

- 防衛大学校学生
推薦、総合選抜 9月5日

（水）～7日（金）

- ・一般前期 9月5日（水）～28日（金）
- 防衛医科大学校医学科学生
防衛医科大学校看護学科学科学生
・9月5日（水）～9月28日（金）

試験日

- 防衛大学校学生
推薦 9月22日（土）・23日（日）
- ・総合選抜1次 9月22日（土）、2次 10月27日（土）、28日（日）
- ・一般前期1次 11月3日（土）、4日（日）、2次 12月11日（火）～15日（土）

○防衛医科大学校看護学科学科学生

- ・1次 10月27日（土）、28日（日）
- ・2次 12月12日（水）～14日（金）

○防衛医科大学校看護学科学科学生

- ・1次 10月20日（土）

・2次 12月1日（土）、2日（日）

※試験地や募集要項などの詳しい内容については、募集案内所にお問い合わせください。

お問い合わせ先

自衛隊熊本地方協力本部宇城募集案内所
☎0964・23・2047


シルバー人材センターで働いてみませんか

甲佐町シルバー人材センターでは、甲佐町に居住している60歳以上の方の会員登録を募集しています。自分ができる仕事を登録し働くことで、追加的収入を得ることができます。詳しくは、左記のお問い合わせ先にお尋ねください。

お問い合わせ先

甲佐町シルバー人材センター
☎096・234・0423

甲佐町総合型地域スポーツクラブ
「I・YOU スポーツクラブ」
8月のアユスポ・カレンダー




バスケットボール教室
浅木 友治さん（浅井区）
初心者大歓迎です！

- スポンジテニス&バドミントン
甲佐小体育館
月曜日 午後7時30分
- 少年柔道
甲佐中武道館「甲心館」
月・水・金曜日 午後7時
- 卓球
町生涯学習センター・ホール
水・金曜日 午後7時30分
- サッカー教室
甲佐中グラウンド
火・木・金曜日 午後7時
甲佐小グラウンド
土・日曜日 午前9時
- バスケットボール教室
甲佐中体育館
火曜日 午後8時
- ジュニアバスケット教室
乙女小体育館
水曜日 午後7時
- ノルディックウォーキング教室
白旗小体育館
月曜日 午後7時
- トランポリン教室
特別養護老人ホーム 桜の丘
金曜日 午後5時30分
- 女子サッカー教室
甲佐中グラウンド
水曜日 午後7時30分

■ お問い合わせ先
I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局
(町教育委員会社会教育課内)
☎096-234-2447(内線325)

第17回職場対抗ソフトバレーボール大会結果

Sports



優勝した商工会Bチーム

- 大会成績
 - ・優勝 商工会B
 - ・準優勝 フリード
- 主催
甲佐町バレーボール協会
(芦原博幸会長)
- 開催日
6月6日（水）
- 会場
甲佐小学校体育館
- 敢闘トーナメント
優勝 鳴瀬組系福島一家

e 開催

甲佐町郷土芸能上映会を開催します

町内の6つの地区に伝わる郷土芸能の映像を上映します。映像は、後継者不足が懸念される郷土芸能を後世に受け継ぐことを目的として平成26年度に撮影したものです。ご近所の皆様お誘いあわせの上、お越しください。料金は掛かりません。

▼会場

生涯学習センター・ホール

▼開催日時

8月26日(日) 午前10時～正午

▼上映する郷土芸能

「糸田の大綱引き」「北早川の獅子舞」「旧宮内小学校と現甲佐小学校のポンドラ」「山出の獅子舞」「仁田子の雨乞太鼓」「龍野の龍神太鼓と

龍の舞

▼お問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096・234・2447

熊本県子ども・若者総合相談センター出張相談会

熊本県子ども・若者総合相談センターでは、若者やご家族などからさまざまな悩み(ニート、ひきこもり、不登校、人間関係など)を受け、その方に合った支援機関をご紹介します。無料の相談会を開催しますのでお気軽にご相談ください。

▼相談日時

8月18日(土) 午前10時～午後4時(午後3時30分までにご来場ください)

▼会場

御船町カルチャーセンター

▼研修室

▼対象

主に15歳～40歳未満の方とそのご家族、ご友人

▼お問い合わせ先

熊本県子ども・若者総合相談センター

☎096・387・7000

i お知らせ

熊本地震におけるすまいの再建に向けた支援策

県では、応急仮設住宅の入居世帯、全壊または大規模半壊のり災証明書交付世帯、半壊のり災証明書の交付世帯で解体した世帯、法に基づく長期避難世帯を対象に、次の4つに支援策を実施しています。

- ・リバースモーゲージ利子助成
- ・自宅再建利子助成
- ・民間賃貸住宅入居費助成
- ・転居費助成

また、新たな支援策として、「保証人不在被災者支援事業」を実施します。詳しくはお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

県すまい対策室

☎096・3333・2821

c 暮らし安全

不審者から子どもを守ろう 自分を守る力を育てよう

知識だけでは身を守れません。いざという時に、大声を出す、ためらわずに逃げるなどの「行動できる力」を育てましょう。

また、防犯ブザーを実際に使う練習をさせましょう。定期的な電池の確認も忘れずに。

被害に遭つたり不審者(車)を見かけたときは、車のナンバーなどの確認とともに、すぐ110番通報または御船警察署へ通報してください。

▼お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会

(御船警察署内)

☎096・232・1110

ご支援ありがとうございます

災害支援を行う皆さんのご紹介



山下 大さん
〔鹿児島県伊佐市〕
短い期間ですが、復興のため精一杯がんばります。



笹原 庄他さん
〔鹿児島県指宿市〕
甲佐町の復興が少しでも進むようがんばります。

鹿児島県伊佐市へ義援金を贈呈



▲奥名町長から隈元市長(右)へ義援金を贈呈

7月10日(火)鹿児島県伊佐市役所を奥名克美町長が訪問し、町から伊佐市へ災害に対する義援金が贈呈されました。

同市では、4月からの継続的な硫黄山の噴火で近くを流れる川内川の水質が悪化。農業用水が影響を受け、水田400haで水稻の作付を中止しています。

町では、平成28年の熊本地震発生直後から同市から延べ41人の職員派遣を受け、現在においても災害復旧業務に尽力いただいています。

■お問い合わせ先
町総務課
☎096-234-1140 (内線224)

Event

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ～8月～

●緒方哲郎写真展～北海道をゆく～

- ▶ 期間 8月14日(火)～8月23日(木)
- ▶ 展示内容 北海道旅行の写真を展示

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447



▲「あゆまつり協賛作品展」の展示(8月15日)(日)時(9)



7月14日(土)甲佐ショッピングセンターサ・エ・ラで行われた県立松橋支援学校の上益城分教室(甲佐高校内)の生徒による作業製品販売会

うたごよみ 葉月

「短歌」

渡辺幸士 選

網戸より涼しき風の吹き込みて心も和む若葉の香り
白梅 武人

朝夕に病養う夫見舞う露地の向日葵に元気をもらい
池田キヨ子

娘との定期健診市内まで帰りに食事・買い物をする
赤星 文子

入院の夫を残して帰るわれ相部屋なれど心が痛む
塚原 暁益

本年も田植え終わりし田圃より蛙の合唱の今朝も聴える
上村やす美

阿蘇路背に友と写りしこの写真目立たぬところに飾っておこう
内田乃武子

夜な夜なに畑を荒らす猪の遺す足跡口先の跡
吉永由紀子

サッカーの熱狂ぶりに興奮しひとつになれる喜びを知る
緒方 明美

老木に若葉の季節あるごとく吾がころにも若やく日あり
渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士 選

「てのひら」

てのひらに乗って踊るな後怖い 林 雅之
手のひらで頬叩かれた若き日よ 日隈 俊郎
てのひらの運命線に絡む糸 小川 春子

「手抜き」

リホームが手抜き工事で老化する 川田トメ子
人知れず手抜きし埃舞い上がる 清川みどり
手抜きした味を独りで噛み締める 渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美 選

日焼けして 私好みの彼になり 広田みどり
日焼けして 持って帰った優勝旗 下山 千恵
日焼けして 型残る尻むぞらしさ 志垣 光
日焼けして 皺じいさんになつとらす 佐藤 葵
日焼けして 歯だけがいやに白かなあ 平井やよい
日焼けして こるが私の顔かしら 長原 産賀
日焼けして 色はうっさめ破れかけ 佐野しょう
日焼けして エステ通いに勢出さず 光永 六
日焼けして お喋り止まぬ夏休み明け 井元あざみ
日焼けして つば広帽子買うて来た 日高 美里
日焼けして 私ハワイに行ったのよ 上田 梅清
日焼けして 器量ん好かけん絵にもなる 日隈 元良
日焼けして ふと妬ましい見舞客 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447 (内線321)

ひとの動き (敬称略)

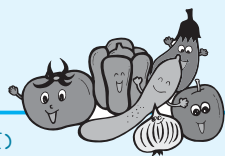
6月11日(月)～7月10日(火)

birth				
お誕生おめでとう				
住所	氏名	性別	保護者	
芝原	高野 悠	男	圭 章	
麻生原	久米 永真	男	修 永	

condolence				
お悔やみ申し上げます				
住所	氏名	年齢	世帯主	
東寒野	井芹 幸代	76	光治郎	
東寒野	堀田 九生	68	国 生	
下横田	徳永 貞子	94	周 太	
東寒野	渡邊 登	88	正 枝	
上 揚	山田 恵一	66	靖 子	
吉 田	奥田 坤一	83	久美子	
上早川	松村トシエ	93	トシエ	
中横田	宮澄美津子	82	安 一	
仁田子	村上ミサ子	88	ミサ子	
中 山	西坂 昇	81	ミチ子	
津志田	澤田 安廣	86	雪 江	
大 町	藤本 恵	85	ケイ子	
有 安	西村セツエ	80	セツエ	
緑 町	川上 英子	82	英 子	

こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



ズッキーニのオムレツ

ご存知ですか？

見た目はまるでキュウリのようだが、実はカボチャの仲間だってご存知ですか？

ズッキーニには、ズッキーニならではの栄養があります。それは「カリウム」というもの。体の中にある塩分を体の外へ排出してくれるため、高血圧予防には効果が期待出来ます。

また、利尿作用もあるため体内の余分な水分を排出してくれるのです。そのため、おくみの改善に効果があります。おくみやあひんは日頃から、予防のためにカリウムを含んだ食品を摂るよう心がけましょう。



作り方

- ①ズッキーニは5mm厚さに切る。
- ②玉ネギは3mmほどの薄切りにする。ベーコンは1cm幅に切る。ペビーチーズは5mm角に切る。
- ③卵2個をよく解きほぐし、軽く塩こしょうをしておきます。
- ④フライパンにサラダ油を熱しズッキーニを炒めます。焼き色が付いたら少しサラダ油を足し、玉ネギとベーコンを加え、しんなりするまで炒めましょう。軽く塩コショウして火を止めます。
- ⑤④が冷めたら半分量とチーズの半分を③の卵液に加え、よく混ぜ合わせます。
- ⑥熱したフライパンにサラダ油小さじ2を加え、⑤を流し入れ手早く混ぜながら焼き上げます。皿に盛り付けたら、ケチャップで飾りましょう。

材 料

ズッキーニ …………… 1本
 玉ネギ …………… 1/2個分
 ベーコン …………… 1枚
 ペビーチーズ …………… 2個
 卵 …………… 4個
 塩こしょう
 サラダ油

data		
甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減
男	5,063	△14
女	5,639	△18
計	10,702	△32
世帯数	4,272	△2

平成30年6月30日現在

編集後記

例年に増して暑い日が続く中開催された今年の「あゆまつり」。全国で熱中症の報道が続く今年の酷暑に配慮して、子どもみこしの経路が短縮されるなど影響もありましたが、大きな混乱もなく無事に幕を閉じました。平成最後の甲佐の夏祭りを皆さんはどう楽しめましたか。私はカメラを片手にシャッターチャンスを狙う1日となりました。オープニングセレモニーから夜の花火大会まで会場を渡り歩き、たくさんの方と笑顔と出会いました。そんな中で今月号の表紙を飾ったのは子どもみこしでの1コマ。暑さに負けない子どもたちの元気な姿をお届けしています。

まだまだ暑い季節は続きますが、子どもたちの姿に元気をもらって、この炎天下を乗り切りましょう。ただし、熱中症対策は抜かりなく。

(ト)



美濃田 晶子さん
Minoda Akiko

〔上早川一区〕

みのだ あきこ（中央）/ 龍の舞・龍神太鼓保存会。子どもたちへの指導にも加わる。春～秋季の毎週水曜日午後8時から龍野小体育館で活動中。

龍神太鼓の鼓動を次の世代へ 郷土芸能がつなぐ地域の絆

「和太鼓は、音と振動が心地良く響いて大好きです。みんなとバチをそろえて演奏すると、太鼓の鼓動を体全体で感じます」と語るのは、「龍の舞・龍神太鼓保存会」の美濃田晶子さん（上早川一区）。

同保存会（宮澄安一会長30人）は、龍野に伝わる龍の伝説を基に創作された太鼓の演奏を郷土芸能として後世に残すために結成。現在は幼児から60歳代までが所属し、中でも女性の演奏が活発。龍野夏

祭りなどの地域行事だけでなく、町内外のイベントにも出演し、勇猛な響きを披露する。美濃田さんが龍神太鼓と出会ったのは約20年前。和太鼓の力強さに触れるうちに興味がわき、思い切った練習に参加した。「和太鼓を本格的に練習するのは初めてで、最初は子どもたちに混じって打ち方の基本を学びました。テンポのはやい早打ちができるよ

うになったときは、うれしかったですね」と振り返る。現在、2児の母でもある美濃田さん。子育てと保存会の活動を両立し、「ストレスは、太鼓をたたくことで発散しています」と笑顔で明かす。

「練習の中で多くのことを教えていただいたので、それを次の世代につなげる手伝いをしなければ」という思いから、6歳になった長女の練習参加をきっかけに、子どもたちの指導にも取り組むようになった。

「少し前まで力任せにたたきただけだった子が、練習を重ねて強弱をつけた演奏ができています。子どもたちの成長を見れるのも楽しいですね。将来、この子たちが龍神太鼓を引き継いでくれれば」と地域の絆を託す思いがあふれる。「和太鼓に興味がある方はぜひ練習に来てください。親子で楽しむこともできますよ」と美濃田さん。龍野小体育館には、力強い和太鼓の鼓動と、地域の人たちの指導をおおぐ子どもたちのにぎやかな演奏が響き渡る。

広報 こうさ

2018年（平成30年）8月号
通巻589号